

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和3年 9月14日

国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所
廿日市拠点長 樽谷 賢治

1. 調 達 内 容

- (1) 調達物品及び数量 真空凍結乾燥機 一式
- (2) 調達物品の仕様 入札説明書による。
- (3) 納入期限 令和4年1月31日
- (4) 納入場所 京都府宮津市小田宿野1721
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 宮津庁舎
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競 争 参 加 資 格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和元・2・3年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品の販売」の業種「精密機器類」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入 札 説 明 書 等 の 交 付 方 法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。

- ① 直接交付
広島県廿日市市丸石2丁目17番5号
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 管理部門 廿日市拠点 管理チーム
電話 0829-55-0666
FAX 0829-54-1216
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「真空凍結乾燥機 一式入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「真空凍結乾燥機 一式入札説明書メールアドレスにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入 札 説 明 会 の 日 時 及 び 場 所 等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和3年9月21日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当日ま

で、この質をとりまとい、め、回、答、は、入、札、説、明、書、受、領、者、全、員、に、
対して、行、う、と、も、に、当、機、構、の、ホ、ル、。、
こ、な、お、、当、該、日、以、降、に、質、疑、が、発、生、し、た、場、合、も、随、時、受、け、付、
け、同、様、に、対、応、す、る、。、個、人、に、関、す、る、情、報、で、あ、っ、て、特、定、の、
た、だ、し、、質、疑、内、容、に、述、べ、ら、れ、る、の、質、疑、を、公、表、せ、
個、人、を、識、別、し、お、そ、れ、の、質、疑、を、公、表、せ、
を、侵、害、す、お、そ、れ、の、質、疑、を、公、表、せ、
を、伏、せ、又、は、あ、る、。、

5. 入札の日時及び場所等

(1) 入札書の受領期限及び提出場所 令和3年10月1日 12時00分
3.①に同じ。

(2) 開札の日時及び場所 令和3年10月4日 14時00分
広島県廿日市丸石2丁目17番5号
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 廿日市拠点 会議室

6. その他

(1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除。

(3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

(4) 契約書作成の要否 要。

(5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

(7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

(1) 公表の対象となる契約先 次の①及び②いずれにも該当する契約先
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注1として再就職していること
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること※注2

なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。
※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。

※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。

(2) 公表する情報 上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
② 当機構との間の取引高
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれか
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当機構に提供していただく情報
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当

機構における最終職名等)

② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認ください。また、所定の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文科科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

購入仕様書

1. 品名 真空凍結乾燥機
2. 数量 1式
3. 仕様
 - 1) サイズ：幅×奥×高，1.1m×1m×2m 以下であること。
 - 2) 棚冷却到達温度：-35℃ 以下であること。
 - 3) 棚温度制御範囲：-30～+40℃ の範囲にあること。
 - 4) 温度補償棚：サンプルを静置する有効棚のほかに温度補償棚を1段設置すること。
 - 5) 棚面積：0.15 m² 以上あること。
 - 6) 棚間隔：上段と下段の棚の間隔が130mm 以上あること。
 - 7) ステンレストレー：棚の面積に合わせたステンレストレーを棚の枚数分だけ付属させること。
 - 8) トラップ凝集能力：3 kg 氷/バッチ 以上であること。
 - 9) トラップ凝集温度：-45℃以下であること。
 - 10) 排気装置：ドライ真空ポンプで排気すること。
 - 11) 真空ポンプ：真空ポンプ内は腐食防止加工を施すこと。
 - 12) 作動工程：自動プログラム運転による予備凍結と凍結乾燥が行えること。
 - 13) 計装機器：品温センサーに異常が生じた場合、容易に確認できる表示機能がついていること。
 - 14) 安全機能：真空漏れが生じた場合、真空ポンプを自動で停止し、乾燥棚を自動冷却すること。
4. 納入場所 京都府宮津市小田宿野 1721
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所
5. 納入期限 令和4年1月31日
6. その他
 - 1) 受注者は、本機の納入時に操作に従事する職員に対し十分な操作説明を行うこと。
 - 2) 受注者は、納入時に本機について和文で示した取扱説明書を1部提出すること。
 - 3) 受注者は、本機を納入場所に設置搬入後、試運転により正常に作動することを確認すること。

- 4) 保証期間が1年以上あること。保証期間内の故障は直ちに修理または交換が行える体制が整っていること。修理、交換に際しては、1カ月以内に完了・納入できる体制であること。
- 5) その他の詳細については担当職員の指示に従うこと。